

学校教育目標

「自ら学び、未来を創造できる生徒の育成」

～楽しくなければ学校ではない～

➤ 目指す学校像

- 生徒一人一人が笑顔にあふれ、生き生きと輝き、安心・安全に学校生活を送れる学校

➤ 目指す生徒像 <学び続ける十五歳>

- 【自主自律】自らの力で、自己の人生を切り拓こうとする生徒
- 【探究・挑戦】探究心を持ち、未来を創造し挑戦する生徒
- 【友愛】心豊かに、自他を大切にし、思いやりのある生徒
- 【貢献】地域での役割と責任を自覚し、適切な考動をとる生徒

➤ 育成を目指す資質・能力

- 自己開拓力・協働力・自己省察力
～常に挑戦し続け、仲間と共に協力し課題解決する中、絶えず反省・評価・改善を繰り返していく～

➤ 目指す教職員像

- チーム双ヶ丘（組織）を意識して考動できる教職員
- 学力と指導力向上に努める教職員
- 確かなビジョンを持つ教職員

➤ 学校経営方針

① 学習指導の充実

- ・「学習確認プログラム」「全国学力・学習状況調査」等の結果分析、教科会等で課題を明確にし、基礎・基本の徹底および学力向上のために具体的な取組を立案、実行する。
- ・探究活動を通して「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業（習得・活用・探究）の創造を積極的に行う。
- ・「総合的な学習」の時間を中心に、知識や技能を活用する場面を設定し、一人一人の活躍を促していく。
- ・GIGA スクール構想、カリキュラム・マネジメントを意識した授業改善の視点から、校内研修・研究協議の充実を図る。

② 生徒指導の充実

- ・個々の生徒理解に努め、心の通った指導の推進。
- ・迅速な情報の共有と、統一した対応による、生徒や保護者との強い信頼関係の構築。
- ・生徒が主体となった教育活動を推進し、自他を尊び、お互いを高めあう学級・学年集団づくり。
- ・生徒指導三機能を活かした教育活動の推進と、自尊感情（自己有用感・自己肯定感）・自己指導能力・共感能力の向上。

③ 健康・安全教育の推進

- ・基本的生活習慣の確立と、自らの健康を管理し改善していく資質・能力を育成するための指導の充実。
- ・心身が健康で豊かな生活の実現に向け、性に関する指導、薬物乱用防止等の具体的な取組を図る。
- ・学校、家庭、地域が連携した組織的な災害安全をはじめとする安全教育（生活・交通含む三領域）の推進。

④ 学校改善の一層の充実

- ・開かれた学校づくりを目指し、HP や保護者連絡ツール等による情報発信の充実を図る。
- ・学校評価アンケート等から、社会の流れ、時代の流れに対応した学校づくりに努める。